



なぜ今、

プラスチックごみ対策？

レジ袋有料化や外食産業でのストロー廃止など、プラスチックごみを削減する動きが加速しています。海のプラスチックごみは、2050年には全ての魚の重さを超えるという予測もあり、特にマイクロプラスチックとよばれる細かく砕けたごみを飲み込んだ魚や、魚を食べた人への影響が懸念されています。現状を知るとともに、解決へのヒントを探ります。

11月5日(金) 10:00~11:30

会場：逗子市役所 5階会議室

講師：鈴木 孝弘さん（東洋大学経済学部 教授）

◆申し込み：10月1日(金)以降 社会教育課へ

- ・ 手話通訳・要約筆記は、10月22日(金)までに申し込んでください。
- ・ ファクス、メールでの申込みは、3日以内に返信がない場合はお問い合わせください。
- ・ 持ち物：筆記用具、マスク(着用をお願いいたします)

【お申込み・お問合せ】逗子市教育委員会 社会教育課

電話：046-873-1111 FAX：046-872-3115

Eメール：syakaikyoiiku@city.zushi.lg.jp

【定員】30名程度 【費用】無料

HPはこちらから



* この講演会は、東洋大学社会貢献センター 講師派遣事業協力による開催です。